

2月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
1/29	1/30 三条南RC 新年会	1/31 三条北RC 卓話 小林繁男会員	1 三条RC 外部卓話 県議会議員 竹山昭二様	2 加茂RC 世界理解月間 燕RC 米山奨学生 スピーチ	3 吉田RC 通常例会	4 第4分区 会長幹事会 於 加茂
5	6 三条南RC 卓話 菰澤喜一郎 会員	7 三条北RC 夫人同伴新年会 及中條GB夫妻 壮行会	8 三条RC 卓話 佐藤文彦会員	9 加茂RC 会員卓話 燕RC つばくろの里 餅つき大会	10 吉田RC 通常例会	11
12 米山 セミナー	13 三条南RC 世界理解月間 野沢正信様	14 三条北RC 東京恵比寿RC 訪問親睦旅行	15 三条RC 卓話 北越銀行 佐藤寛様	16 加茂RC 会員卓話 燕RC 卓話 燕市企画課長 五十嵐仁様	17 吉田RC 夜例会 19:00～	18
19	20 三条南RC ロータリー理解月間 神成肅一GB 18:30～ 松木屋	21 三条北RC 「世界理解月間」 国際奉仕 山口委員長	22 三条RC 新春例会 18:30～ 二洲楼	23 加茂RC 夜例会18:30～ 燕RC 夜例会18:30～	24 吉田RC 通常例会	25
26	27 三条南RC RI創立記念日 佐藤会長	28 三条北RC クラブフォーラム 20周年事業 説明会				

★上記以外RC 火曜日 田上あじさい・分水
木曜日 巻・見附・三条東

記帳受付 9日(木) 燕 RC (第一グランドホテル)
17日(金) 吉田RC (山岸会計事務所)
20日(月) 三条南RC (三条信用金庫本店)
22日(水) 三条RC (三条信用金庫本店)
22日(水) 巻RC (ハッタ保険サービス)
23日(木) 燕RC (第一グランドホテル)
23日(木) 加茂RC (加茂市産業センター)
28日(火) 田上RC (田上商工会館)

連絡

ロータリーの理念

ロータリーは人道的な奉仕を行い、あらゆる職業において
高度の道徳的水準を守ることを奨励し、かつ世界における
親善と平和の確率に寄与することを目指した、事業および
専門職務に携わる指導者が世界的に結び会った団体である。



三条北ロータリークラブ週報

超我の奉仕

例会日
2006. 1. 24
累計 No 926
当年 No 26

国際ロータリー会長 カール・ヴィルヘルム・ステンハマー 第2560地区ガバナー 神成肅一
ホームページ <http://rid2560niigata.jp>

会長/ 刈岡 茂
幹事/ 石川 友意
SAA/ 丸山 勝

例会日/ 火曜日 12:30～13:30
例会場/ 三条ロイヤルホテル TEL34-8111 FAX34-8114
事務局/ 三条市本町3-5-25 三条ロイヤルホテル内
TEL35-7160 FAX050-3437-6600
ホームページ <http://www.sanjo-nrc.org> メールアドレス north@sanjo-nrc.org

行事: 卓話「不幸な仲間」堀川正幸会員

出席: 本日の出席 60名中 40名

先々週の出席率 61名中 50名 81.97% (前年同期 85.48%)

先週のメイクアップ: 1月19日 三条東RC 本間建雄美さん、米山忠俊さん、斎藤 正さん
中條耕二さん

20日 地区国際奉仕委員会 堀川正幸さん、中條耕二さん
斎藤 正さん

会長挨拶: 刈岡 茂会長



一月も後半に入っておりますが、皆さんも新年会等で少々お疲れが出てくる頃ではなかろうかと推察いたします。

私も先々週の例会後、仕入先の新年会で東京に出かけ、一晚同業の方々と宴席で情報交換をして参りました。東京地区の方が多いのですが、新潟と聞くと必ずこの度の豪雪地区の話題になってしまいます。早く雪の害から離れられるよう願うばかりです。その足で札幌に入り当社の社員の結婚式に臨みました。新年はめでたい話でと考えました。

春先は忙しくなるので冬時を利用して披露宴を開催するカップルが北海道では多いようです。北海道では結婚式、披露宴は会費制が多く一人10,000円が多いようです。その代わり200から300人くらいがお祝いに駆けつけます。主催者は発起人数名になり、新郎新婦の御両親を招待する形になります。当然仲人はおりません。私も道内で約8年間営業活動をしていましたが、お客さまのご子息の披露宴の発起人代表の依頼を3回、披露宴に年10回くらいはこなした様に記憶しています。少しでも面識があると案内が届く風習があります。気軽なパーティーの感覚で多くが出席されます。最近の披露宴事情になってしまいました。

千歳空港では中国・台湾のツアー客でごった返していました。今、日本は社員旅行の減少傾向のよ

うですが、中国・台湾はこれからのようで雪を見たい一心で北海道に入っているようです。

本日は、当クラブ11代目会長の堀川正幸会員の卓話です。10周年を終え、11年目スタートの折、堀川会長からは①今年は初心に返り、ロータリークラブの理念についてもう一度、深く学びなおす事。

②楽しく且つ皆様の為になる企画を立てていただくこと。

この2点を集中して取組まれました。会員各位の親睦をより一層深め出席率を向上し、三条北が社会貢献に邁進する努力を会員に示されました。それから、9年目を迎えた今年、20周年に向けたアドバイスをいただければ幸いです。宜しく願いいたします。

慶弔規定見直しの件で、来週例会後、臨時総会を開催いたします。理事役員の皆様にはご案内申し上げます。

幹 事 報 告： 石川（友）幹事

・ロータリー米山記念奨学会より 確定申告用領収証送付の件（該当者に配布）

・神成GB、中條GBエレクトより 会長幹事エレクト研修セミナーのご案内

日時 平成18年3月26日（日）9：30～

会場 銭心亭 おゝ乃

・神成GB事務所より ロータリーレート変更のご案内

2／1より1\$114円（現行118円）となります

・地区クラブ奉仕委員長より 第2回会員増強セミナーのご案内

日時 2006年3月4日（土）12：00～

会場 ホテルオークラ新潟4F

・次年度第4分区桑原AGより 第1回会長幹事会のご案内

日時 平成18年2月4日（土）18：00～

会場 割烹 山重（加茂市）

・臨時総会のお知らせ 次週1／31例会時に慶弔規定改定の件で総会を開催致します。

ニコニコボックス：	24日現在累計	742,000円
-----------	---------	----------

刈 岡 茂 君 堀川さん卓話ごくろう様です。

石川友意君 //

丸 山 勝 君 //

星野義男君 堀川さんの卓話に感謝して!!

早川龍雄君 堀川さんの卓話楽しみです。

斉 藤 正 君 不幸な仲間は逆説的な表現でしょうか。堀川さんの卓話に期待して。

今井克義君 途中退席いたします。堀川君の卓話、聞けずに残念です。

小 林 満 君 堀川さんの卓話、御苦労様です。

堀川正幸君 ヘタな卓話のお詫びに一口、

馬場直次郎君 国産ロケットH₂A、10時30分打ち上げに成功。日本のロケットは上がるまで「ドキドキ」の連続です。とりあえず成功にホッと胸をなで下ろしています。

ですから、伸ばしの段階でどんどんヒビ割れてきます。水回し、伸ばし、切りとうまくゆけば美味しいソバが期待できますが、最後にゆでと締めが大切です。ゆでが足りないと硬いソバになり、ゆで過ぎれば腰がぬけます。いくつもの難関をくぐり抜けて、やっと美味しいソバが出来ます。

あっちこっちの知り合いや親戚にあげてきましたが、困ったことに今度は期待されるようになりました。

中には外では絶対ソバは食べないという人も出てきました。しかしこちらとしてもあまり期待されても困ることもあります。

「店を開けば、／食べに行くよ、／」という人もいますが、冗談じゃない「こんな難しい仕事を商売にいられるか、／」という気分です。商売となれば失敗はゆるされません。今日は天気が良いからとか悪いとか云って済まされる問題ではありません。

美味しいソバに出会ったせいで、今や私も私の回りも「不孝な仲間」であります。

会 員 の 声： 惜別と平和

今年は、新年早々、愛別離苦のほろ苦い日々を過ごした。

二度と会えない別れに出会くと、ふと、自我を感じる。故人と無言の会話をし、人生の証しを確認する。

故人は、私が父親の様に慕っていた方で、第二次世界大戦の戦争体験者である。戦時の支那では、日々生死と隣り合わせで、乏しい食料、体力の限界の中、砲弾を掻い潜り行軍された戦争体験を、聞かせて頂いた。戦後世代の我々には、想像し難い環境である。

帰還兵の方々が、戦後60年、終戦の廃虚から復興と経済成長を成し遂げる原動力になった。又一人貴重な戦争体験者が人生の終焉を迎えられた。大変残念でならない。

歴史は繰り返すと言われるが、平和国家を標榜し続けられるのだろうか？

最近、メディアは、東アジア情勢を政冷経熱と囁し立てている。近隣国でも日本を仮想敵の様に危機感を煽り、国内政治に利用しようとしている節が感じられる。国家のメディア統制は、体制維持の常套手段のようであるが、、、。

国家間の見誤った意志決定は、大切な女性、子供が犠牲になる。

現在でも、世界中のどこかで、戦争、軍事紛争が起こっている。人間も生物である以上、食物連鎖と同様の行動は致し方ないのであろうか、、、。

近代兵器は、地球の生物環境を一瞬にして破壊してしまう威力を持ってしまった。日本は、戦後60年平和が続いた。しかし、経済力の伸長と相まって覇権主義が台頭し、不安定さが増幅してきたように感じる。ナショナリズム、再軍拡の流れ、軍備のアンバランス、国策の変化で、永遠に平和が続く保証は、どこにもない。

しかし、有史以来、文化、経済交易には国境はなく、社会の豊かさ、進歩を促した。日本人の2000余年培われた精神文化を大切にし、若い世代に、積極的に国際交流を行って、日本の素晴らしさ、思想、文化を伝えて欲しい。お互いの思想、文化の摺り合わせの機会が多くなって永遠に平和が続いて欲しいと願っている。歴史は否定しているが、人類の叡智を信じたい。

駒形 合掌